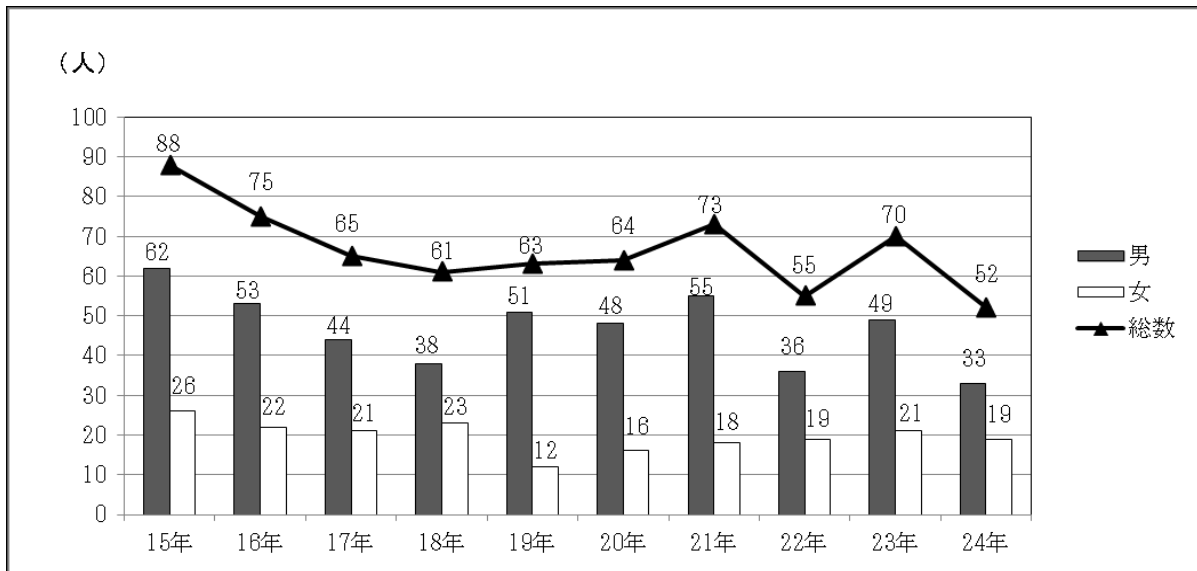


| | |
|-------|----------|
| 所管委員会 | 厚生常任委員会 |
| 提出課 | 健康づくり推進課 |

自殺防止対策について

1 上越市の自殺者数の推移



平成 15 年から 23 年までは人口動態統計数値（住所地（住民票）を基にした数値で日本人のみ）
平成 24 年については、人口動態統計数値が現時点で未公表であるため、警察庁数値（発見地を基にした数値で外国人を含む）となっている。

2 上越市の自殺防止対策

平成 19 年 7 月に「こころの健康サポートセンター」を開設し、こころの不調や悩みに関する相談に対し、相談者に寄り添いながら支援に努めている。なお、相談内容により自殺のリスクが高いと思われる相談者等に対しては、医療機関への取り次ぎや訪問活動等の支援を行っている。

年度別相談件数

| | 平成 22 年度 | 平成 23 年度 | 平成 24 年度 |
|-------|----------|----------|----------|
| 延件数 | 268 件 | 348 件 | 269 件 |
| (実人数) | (162 人) | (164 人) | (200 人) |

広報上越やメディアを活用し、うつ病に関する情報提供や「こころの健康サポートセンター」等の相談窓口の周知を行うとともに、地域で行う健康教育でこころの健康について説明を行っている。

地域における見守り体制の拡充に向けて、平成 23 年度から民生委員を対象にゲートキーパー研修会を実施するとともに、相談を受ける保健師等の資質向上を図るため、平成 24 年度から「自殺危機初期介入スキルワークショップ」を行っている。

平成 25 年度新規取組

地域の健康づくりリーダー、食生活改善推進員及び運動普及推進員約 3,000 人が参加する「健康づくり活動推進チーム研修会」の中にゲートキーパー研修を組み入れ、日頃の地域活動における気づきや見守り体制の裾野を拡げていく取り組みを行っている。

相談業務に従事する職員を対象とする「睡眠に関する学習会」を新たに実施するとともに、上越保健所との合同により「自殺未遂・既遂者事例検討会」や、平成 24 年 8 月に県が開設した「いのちとこころの支援センター」との業務連絡会を定期開催するなど、相談対応や支援体制の強化に向けた取組を行っている。